

# Yahoo! JAPAN Ads Script Webinar Q&A

2023年3月3日開催

ヤフー株式会社

2023年3月8日

Q.本日の資料はのちほど共有いただけますでしょうか？

A.こちらからご確認いただけます。

[https://github.com/yahoojp-marketing/yahoo-japan-ads-script-seminar/blob/main/20230303\\_webinar/webinar202303\\_jp.pdf](https://github.com/yahoojp-marketing/yahoo-japan-ads-script-seminar/blob/main/20230303_webinar/webinar202303_jp.pdf)

Q.スクリプトで変更が実行された場合、変更履歴では誰が操作を行ったという形になるのでしょうか？

A.スクリプトの実行者が操作者です。また、スクリプトから行った変更は操作履歴で確認することが可能です。操作履歴の「ソースタイプ」が「Yahoo!広告 スクリプト」の行がスクリプトで行った変更です。

Q.実行数や時間などの制限はありますか？

A.ございます。詳細は下記「仕様について」をご確認ください。

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/post/30390374.html>

Q.一度作成をしたスクリプトを削除することはできますか？

A.削除できません。利用しなくなったスクリプトは「無効化」することで定期実行の停止が可能です。

Q.取得するレポートの期間に制限はありますか？

ソリューションのサンプルコードを見て設定中です。全期間の表示回数やコストの数値をGoogleスプレッドシートに吐き出したいのですが、記述の仕方がわからないのと、実行処理時間の10分以内に終わるかわからないので教えていただきたいです。

A.期間の制限はありません。

レポートの取得にかかった時間、Googleスプレッドシートに書き込む時間が10分以内に収まる必要があります。キーワードレポートなど大量にデータが有るケースですと、10分以内に収まらないことがあります。レポートの記述方法については、資料展開を検討いたします。

Q.例えば、コンバージョン獲得した検索語句をキーワードとして追加するときに、「YYYYMM\_自動追加」みたいなラベルをキーワードに付与してから追加することは可能でしょうか？

A.管理画面で行っている操作は、ほぼスクリプトで再現することが可能です。今回ですと、クエリーレポートの作成、キーワードの作成、ラベルの作成と対象のキーワードへの設定ですが、これらはすべてスクリプトで対応可能です。

Q.広告データをDailyでスプレッドシートに書き出す際、広告グループ別に書き出すことは可能でしょうか？

A.実現可能ですが、JavaScriptでの記述を工夫する必要があります。例えば、広告レポートを広告グループで並べ替えして作成し、そのデータをJavaScriptで別々に出力するようなコーディングが必要になります。

Q.このスクリプトで、湿度と天気など、2つ以上の指標を組み合わせる広告グループを出しわけなどの対応は可能でしょうか

A.可能です。

1スクリプト内での天気情報取得上限回数は20回ですので、取得上限を超えないようご注意ください。

ご参考：Developer Center - 仕様について

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/post/30390374.html>

Q.スクリプトの削除ができないとのことですが、例えば代理店移管などで他店にスクリプト共有をしたくない場合はどのように対応するのが推奨となりますでしょうか？

A.スクリプトもアカウント移管の対象です。移管先にスクリプトを提供したくない場合は、スクリプトを空にして上書き保存するなどの対応をご検討ください。

Q.スプレッドシートにレポート情報を出力する場合、ディスプレイ広告は対象となっていますか？サンプルスクリプトでは検索広告での記載でしたので該当箇所をDisplayReportに書き換えましたがエラーとなったため確認させてください。

A.ディスプレイ広告でも実現は可能です。ディスプレイ広告のレポートのサンプルスクリプトは以下にございます。

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/post/30390401.html>

レポートの記述方法については、資料展開を検討いたします。

Q.自分でスクリプトを試したいので、本日のデモ実演で実行して頂いたスクリプトの記述内容をご共有いただくことは可能でしょうか？

A.同じものではありませんが、レポートの内容をGoogleスプレッドシートに出力するサンプルをご用意しております。

<https://yahoo.jp/XwTESa>

Q.レポートのスプレッドシートへ出力するときのCUSTOM\_DATEの出力期間は未来の日付で指定しておくことはできますでしょうか？

A.検索広告はエラーになりませんが、ディスプレイ広告はエラーになります。

「reportDateRangeType」に「TODAY」などを指定して相対的に日付を指定する、または定期実行で未来の日付を指定するなどを推奨いたします。

ご参考：リファレンス - レポートで指定可能な出力期間

検索広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/enums/search.ReportDefinitionServiceReportDateRangeType.html>

ディスプレイ広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/enums/display.ReportDefinitionServiceReportDateRangeType.html>

Q.Google系のサービス操作はGoogle Apps Scriptのコードがそのまま使えるようになっているのでしょうか？

A.Google Apps Scriptを利用されている方々が利用しやすい形でGoogle系のサービスを提供しております。ただし、すべての機能を再現できているわけではありませんので、ご注意ください。

Q.YSS広告で祝日のみキャンペーンを停止したいのですが（自動で）AddScriptを用いれば可能でしょうか？

A.スプレッドシートなどに事前に祝日などをご用意頂く形であれば、スクリプトにそのデータを読み込ませることで実現が可能かと思います。

Q.アカウント設定などの掲載内容データを出力することも可能でしょうか？

A.管理画面の表示されているアカウント明細や各キャンペーンなどのデータであれば出力は可能です。

Q.レポート出力の際、期間指定ができるのですが「今月」「過去30日」などの指定は可能でしょうか？

A.可能です。

利用可能な期間については、以下をご確認ください。

検索広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/enums/search.ReportDefinitionServiceReportDateRangeType.html>

ディスプレイ広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/enums/display.ReportDefinitionServiceReportDateRangeType.html>

Q.レポートを日別で出力することはできますでしょうか？

A.管理画面とレポートで同等の出力設定が可能ですので、日別で出力することも可能です。

Q.①毎週のデータは、同じシート内に積み上げてデータ出力できるのでしょうか？また、StartDateとEndDateをそれぞれ毎週のDateにすることはできるのでしょうか？（毎週、前週の日別レポートを出力して、データをシートに更新していく動き）

②①のような質問をYJにすることは可能でしょうか？

A.①JavaScriptの記述を工夫する必要がありますが可能です。日付関数を利用して、StartDate、EndDateを動的に変更するサンプルの提供を検討いたします。

②サポート窓口では、現在、JavaScriptの記述方法についてのご相談はお受けしておりません。



Q.広告グループ、キーワードなどのパフォーマンス（Imp , click , Conversion, Cost）を抽出することはできますか？

A.各レポートタイプで出力可能な項目は下記をご参照ください。  
CSVファイル内のフィールド名をスクリプトに記載頂く形です。

検索広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/interfaces/search.ReportDefinitionService.html>

ディスプレイ広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/interfaces/display.ReportDefinitionService.html>

Q.スクリプトで取得できる過去データに制限はありますか？

A.管理画面と同様の制限です。また、10分以内に実行できる必要があるため、データ量によってはうまく行かないことがございます。

Q.スクリプトを用いれば、あらゆるコンポーネントのステータスを制御できる認識でよろしいでしょうか？

A.基本的なアカウント、キャンペーン、広告グループ、広告、キーワードなどは制御可能です。ツール類なども一部制御可能です。

Q.UrlFetchAppでリクエストできるエンドポイントは制限されてますでしょうか？ WeatherとslackAPIくらいでしょうか？ その場合、カレンダー連携する予定はありますか？ Google calendar apiなど。

A.UrlFetchAppからは以下のドメインにアクセス可能です。

- ・ hooks.slack.com
- ・ sheets.googleapis.com
- ・ www.googleapis.com

Google CalendarはUrlFetchAppを用いてアクセスすることは可能ですが、ライブラリとしては現在機能として提供しておりませんが、ご要望がいただければ検討いたします。

Q.日付指定で直近31日などのデータを抽出することはできますでしょうか？

A.StartDateとEndDateの期間を指定いただくことは可能です。ただし、JavaScriptで直近31日という日付を計算する必要があるございます。

Q.レポートの自動化（スプレッドシートへの反映）について日別データを反映したい場合は、スクリプトのどの部分を修正すればよいでしょうか？

A.fieldsにDAYを追加いただくようお願いいたします。レポートの記述方法については、資料展開を検討いたします。

Q.配信実績の抽出期間に当日データは含まれますでしょうか？含まれる場合、抽出タイミングからどの程度最新の実績が取得できますか？（2時間前まで取得可能など）※多少確定値とは異なる場合はあると思いますが。

A.こちらは管理画面のレポートと同様ですので、当日のデータも取得可能ですし、実績の反映される時間も管理画面と同時です。

Q.キーワードなどフィルターをかけて抽出することはできますか？

A.レポートに関しましては、管理画面と同じ操作が可能ですので、スクリプトでも可能です。レポートで出力した内容に変更を加える場合は、JavaScriptで実装する必要がありますが、可能です。

Q.非エンジニアでjs知識がないため、サンプルライブラリのソリューションとして、「MCC 配下のアカウントのキャンペーンレポート」のサンプルコードを希望します。

A.レポートの記述方法については、資料展開を検討いたします。

Q.ディスプレイの画像データもスクリプトで取得可能でしょうか？

A.下記サービスにて可能です。

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/interfaces/display.MediaService.html>

画像データ取得のサンプルをご用意がありませんので、追加を検討いたします。

Q.スプレッドシートにレポート出力時imp(空白)cl(空白)costなど空白を入れることはできますか？またコンバージョン分割レポートの出力は可能でしょうか？その場合は管理画面同様、impclcostと同時に出すことは不可能でしょうか？

A.レポートに関しましては、管理画面と同じ操作が可能ですので、スクリプトでも可能です。レポートで出力した内容に変更を加える場合は、JavaScriptで実装する必要がありますが、可能です。

Q.yclidに購入データなどを紐づけたオフラインCVデータを毎日〇時に自動でYahoo管理画面にインポートさせたい場合、指定のGoogleドライブに格納すればスクリプトで実現可能でしょうか？

A.こちら、Googleドライブ上のオフラインCVをアップロードするサンプルのご用意がございます。

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/post/30390467.html>

Q.スプレッドシート経由でオフラインコンバージョンのアップロードはYahoo!広告 スクリプトで実現できますでしょうか？可能な場合サンプルスクリプトをDeveloper Centerに記載していただくと大変助かります。

A.こちら、Googleドライブ上のオフラインCVをアップロードするサンプルのご用意がございます。

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/post/30390467.html>

Q.Yahoo!広告APIとスクリプトで、できることの差分はありますか？

A.Yahoo!広告スクリプトは、Yahoo!広告APIを利用して動作しているため、ほぼ同等の機能が利用可能です。ただ、一部提供していない機能がございますが、ご要望いただければ検討いたします。

Q.ページフィードをスプレッドシートで自動更新したものをDSAのページフィード設定に使用したいです。その場合のサンプルスクリプトはございますでしょうか？

A.こちら、現在機能として提供しておりませんが、ご要望いただければ検討いたします。

Q.取得可能なカラム一覧はどこかにまとまっていますでしょうか？

A.各レポートタイプで出力可能な項目は下記をご参照ください。CSVファイル内のフィールド名をスク립トに記載頂く形です。

検索広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/interfaces/search.ReportDefinitionService.html>

ディスプレイ広告

<https://ads-developers.yahoo.co.jp/ja/ads-script/product-guide/reference/interfaces/display.ReportDefinitionService.html>

Q.ハンズオンで使うアカウントは貴社でご用意いただけるものになりますでしょうか？こちらで用意が必要となりますか？

A.弊社で用意し、御社のビジネスIDをご招待させていただく方法で検討しておりますが、お客様のアカウントをご希望の場合は、対応を検討いたします。

Q.YDAにおいて広告単位にて指定した日付けのオンオフは可能でしょうか？

A.管理画面と同様に、キャンペーン、広告グループ、広告、キーワードなどのオンオフは可能です。また、スクリプトは最少で1時間おきに実行が可能ですので、指定の日時でのオンオフが可能です。

Q.Googleとの連携はGoogleスプレッドシート出力等したいときに必要ということでしょうか？

A.ご認識のとおりです。Googleスプレッドシートおよびドライブとの連携を行う場合のみ必要です。お使いにならない場合は設定不要です。

Q.Googleスプレッドシートと連携の際に閲覧(読み取り)権限付与などはどのように行うのでしょうか？

A.Yahoo!広告スクリプトに対しては、Googleアカウントとの連携を設定する形です。設定するGoogleアカウントに対して、Googleスプレッドシートの権限設定をいただくようお願いいたします。

Q.YDAにおいて、日付（日と時間）と広告IDをスプレッドシートに記載しておきそちらを毎時実行しておけば停止開始は可能でしょうか？

A.可能です。シンプルな実装を行うのであれば、キャンペーンIDと広告グループIDの記載があると実現が容易となります。こちらは、サンプル提供を検討いたします。



Yahoo!広告 ウェブサイト

<https://marketing.yahoo.co.jp/service/yahooads/>